

BUSINESS
REPORT
2013

第69期中間報告書

平成24年4月1日 >>> 平成24年9月30日

黒田精工株式会社

証券コード：7726

株主の皆様へ



代表取締役社長

黒田 浩史

■ごあいさつ

株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第69期中間期(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

■当第2四半期連結累計期間の概況

当該期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化による新興国への経済影響に加えて、中国における政治情勢が懸念材料となり以前にも増して景気が不安定な状況で推移しました。

こうした状況下において、当社グループの経営環境も厳しい状況が続いており、当社グループの主要市場である半導体・液晶市況の悪化に伴う設備投資の減少や、世界経済減速に伴う海外顧客からの受注減少の影響を受けて、受注高は5,234百万円(前年同期比188百万円、3.5%減)となりました。また、ボールねじの売上高が受注残に支えられ堅調であった前年同期に比較して大幅減少し

た影響等により、売上高は5,115百万円(前年同期比1,198百万円、19.0%減)の結果となりました。

利益面に関しては、大幅減収のなかコスト抑制等により利益確保に努めたものの、経常利益は168百万円(前年同期比405百万円、70.6%減)、繰延税金資産の回収可能性の見直しによる取崩し額76百万円を加味した四半期純利益は7百万円(前年同期比381百万円、98.0%減)の結果となりました。

■通期の見通し

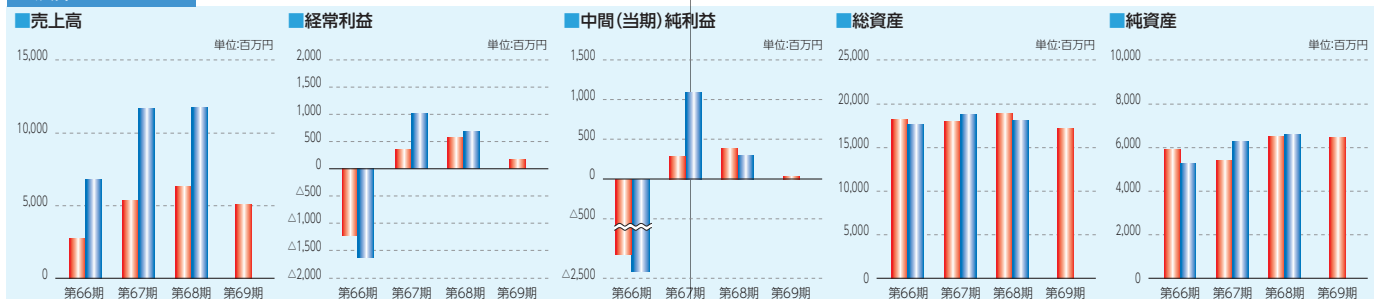
欧州債務危機による新興国への経済影響、中国における政治状況懸念等による世界経済の先行きが不透明な状況下、当面厳しい経営環境が続くものと考えております。

第2四半期連結累計期間の大幅な減収減益を受けて、残念ながら通期の予想の大幅な下方修正のやむなきに至りました。当社グループの通期の連結業績は、売上高10,400百万円、営業利益300百万円、経常利益440百万円、当期純利益220百万円と予想しております。

期末配当予想につきましては、誠に申し訳なく存じますが、1株当たり1円50銭に修正させていただきました。株主の皆様には何卒ご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。

なお、平成24年11月5日に公表した「英国Avingtrans Industrial Products Ltdの株式取得(子会社化)に関するお知らせ」による財務諸表への影響額は精査中であり、今回の業績予想数値には含めておりません。

決算ハイライト



■ 駆動システム

主要顧客である半導体製造装置業界においては、パソコン市場の冷え込み、韓国において第3四半期以降に予定されていた大型半導体設備投資計画の延期等により、受注高・売上高ともに減少いたしました。

当セグメントの受注高は1,843百万円（前年同期比329百万円、15.2%減）、売上高は2,002百万円（前年同期比818百万円、29.0%減）、営業利益は89百万円（前年同期比365百万円、80.3%減）の結果となりました。

売上高 **2,002** 百万円

超精密送りねじ

ゲージ製造のノウハウを最大限に活かし、JISの最高等級を更に上回る精度寸法で仕上げられた超精密送りねじの開発・製造に成功いたしました。当社ならではの精密技術を活かした製品として、特殊装置の超精密位置決め機構に採用され、世界の産業高度化に貢献しております。



■ 金型システム

車載モータ用金型や携帯用振動モータコアを中心に受注・売上ともに堅調に推移し、HEVモータコアに関しても素材価格の引き下げに伴う売価変更はあったものの数量増加によりカバーいたしました。

当セグメントの受注高は1,504百万円（前年同期比124百万円、9.0%増）、売上高は1,388百万円（前年同期比79百万円、6.1%増）、営業利益は23百万円（前年同期は営業損失78百万円）の結果となりました。

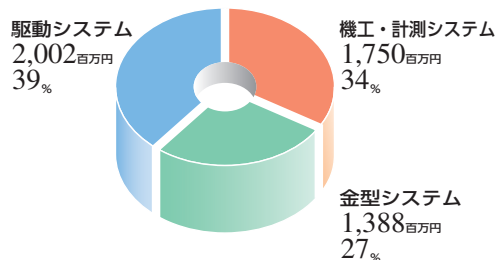
売上高 **1,388** 百万円

ハイブリッド車用電子部品コアの量産開始



平成24年7月より、ハイブリッド車用電子部品コアの量産を開始しました。当社独自の型内接着積層技術を利用し、0.1mmの薄板を金型内で自動積層することにより、製造を実現しました。

セグメント別売上構成比



各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

■ 機工・計測システム

ツーリング関連の主要顧客である自動車関連業界やゲージ関連の主要顧客である海外油井管メーカーからの引合が増加したものの、半導体・液晶パネル需要の冷え込みにより超精密表面形状測定装置（当社商品名：ナノメトロ）の受注が大幅に減少いたしました。また、当期業績に寄与する超精密表面形状測定装置の出荷がなかったことに加え、前年度末で終了したエネ革税制の駆け込み需要の反動から工作機械の売上が減少いたしました。

当セグメントの受注高は1,911百万円（前年同期比23百万円、1.2%減）、売上高は1,750百万円（前年同期比498百万円、22.2%減）、営業損失は11百万円（前年同期は営業利益135百万円）の結果となりました。

売上高 **1,750** 百万円

東証「特許価値」銘柄に選定

東京証券取引所が魅力ある隠れた上場企業を紹介する試みとして公表している、「テーマ別銘柄」の中で価値ある特許を保有している中堅企業10社に当社が選定されました。特にセミドライ加工システムに活用されているミスト供給技術が高い評価を受けました。



セミドライ加工システム
エコセーバ KEP-V

■ 英国Avingtrans Industrial Products Ltd の買収について

当社は、平成24年11月8日付けで英国に本社を置く精密部品メーカー Avingtrans Industrial Products Ltd（以下「AIP」）の株式を100%取得して子会社化いたしました。

1. 株式取得の理由

当社は、「精密技術を通じて世界の産業の高度化をサポートする」ことを使命に事業展開をしております。今回欧州を中心に精密ボールねじや工作機械スピンドルを製造販売しているAIPを買収することで、従来日本およびアジアが主体であった当社事業のグローバル展開を加速することといたしました。

AIPは世界的に著名な精密光学機器メーカーであるCarl Zeiss社の精密部品製造部門を源流とする歴史あるメーカーであり、長年に亘り安定的かつ堅実な経営を続けてきました。

精密事業を経営の核とする当社にとりましては、AIPを買収することがコア事業の成長に資すると判断し、買収を決定いたしました。

2. AIPグループ（傘下の100%子会社）の概要

- ① 商号：Jenaer Gewindetechnik GmbH（ドイツ）
事業内容：ボールねじ・精密ギア等の製造販売会社
- ② 商号：Jena-Tec Inc（米国）
事業内容：ボールねじ・直動部品等の製造販売会社
- ③ 商号：Jena Rotary Technology Ltd（英国）
事業内容：スピンドル等の製造販売会社



Jenaer Gewindetechnik GmbH（ドイツ）

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期末 平成24年9月30日現在	前 期 末 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流 動 資 産	7,693	8,322
固 定 資 産	9,511	9,764
有 形 固 定 資 産	7,432	7,583
無 形 固 定 資 産	112	114
投 資 そ の 他 の 資 産	1,966	2,065
資 産 合 計	17,205	18,086
(負債の部)		
流 動 負 債	5,811	5,879
固 定 負 債	4,942	5,584
負 債 合 計	10,754	11,463
(純資産の部)		
株 主 資 本	4,854	4,902
資 本 金	1,875	1,875
資 本 剰 余 金	1,451	1,451
利 益 剰 余 金	1,535	1,583
自 己 株 式	△7	△7
その他の包括利益累計額	1,416	1,556
その他有価証券評価差額金	108	252
土 地 再 評 価 差 額 金	1,413	1,413
為 替 換 算 調 整 勘 定	△104	△109
少 数 株 主 持 分	180	164
純 資 産 合 計	6,451	6,622
負債・純資産合計	17,205	18,086

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前第2四半期累計期間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
売 上 高	5,115	6,314
売 上 原 価	3,897	4,655
売 上 総 利 益	1,218	1,659
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,127	1,166
営 業 利 益	90	492
営 業 外 収 益	175	207
営 業 外 費 用	98	125
経 常 利 益	168	574
特 別 利 益	—	0
特 別 損 失	1	31
税金等調整前四半期純利益	167	543
法人税、住民税及び事業税	32	28
法 人 税 等 調 整 額	110	122
少数株主損益調整前四半期純利益	23	391
少 数 株 主 利 益	15	2
四 半 期 純 利 益	7	389

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前第2四半期累計期間 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	243	789
投資活動によるキャッシュ・フロー	△194	△238
財務活動によるキャッシュ・フロー	△728	△92
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	7
現金及び現金同等物の増減額	△673	466
現金及び現金同等物の期首残高	3,234	3,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,561	3,755

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

会社の概況／株式データ

(平成24年9月30日現在)

■会社の概要

商号 黒田精工株式会社
本店 神奈川県川崎市幸区下平間239番地
創業 1925年(大正14年)
資本金 18億75百万円
従業員数 433名

■連結対象会社の状況

連結子会社	持分法適用関連会社
クロダインターナショナル株式会社 クロダプレジジョンインダストリーズ(M) (マレーシア) 平湖黒田精工有限公司 (中国) 永昇電子株式会社 韓国黒田精工株式会社	株式会社ゲーシング 日本金型産業株式会社 クロダニューマティクス株式会社 株式会社TGK

■当社グループの主要な事業

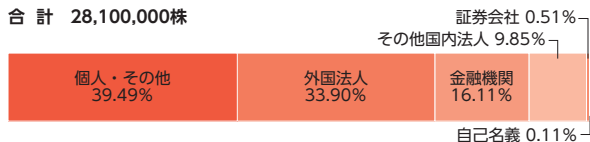
セグメント	主要製品
駆動システム	精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ
金型システム	積層精密プレス型、精密金属プレス製品
機工・計測システム	ツーリング、保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置、電子機器、コンプレッサ

■株式の状況

発行可能株式総数 74,800,000株
発行済株式の総数 28,100,000株
株主数 2,692名

■所有者別株式分布状況

合計 28,100,000株



■大株主

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
パーカー ハネフィン マニファクチュアリング ユーケー リミテッド	9,400	33.48
株式会社みずほ銀行	1,381	4.92
黒田 浩史	1,169	4.16
黒田精工取引先持株会	780	2.77
株式会社横浜銀行	748	2.66
三井住友信託銀行株式会社	616	2.19
朝日生命保険相互会社	500	1.78
日本生命保険相互会社	443	1.57
株式会社損害保険ジャパン	412	1.46
日本トムソン株式会社	355	1.26

*持株比率は自己株式(31,811株)を控除して計算しております。

株主メモ

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 毎年3月31日
定時株主総会・期末配当
公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。
<http://www.kuroda-precision.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

株式に関する手続きについて

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
郵便物等の発送と返戻に関するご照会	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
支払期間経過後の配当金に関するご照会	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
株式事務に関する一般的なお問合せ	TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

○特別口座に記録された株式

特別口座に記録されている株式につきましては、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式を除く)。様々なお手続きを円滑に行うために証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。
株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、下記へお問合せください。

お問合せ先 0120-782-031 (フリーダイヤル)

[手続き書類のご請求方法]

・インターネットによるダウンロード <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

黒田精工株式会社

本社／〒212-8560 神奈川県川崎市幸区下平間239番地
TEL／044-555-3800(代表) FAX／044-555-3524
<http://www.kuroda-precision.co.jp/>